

協会概要



令和 8 年 7 月

(公財) 仙台市公園緑地協会

仙台市公園緑地協会 ロゴマーク



「樹木」をモチーフにしたデザイン。整然とした木々を配置して仙台市の「杜の都」を表現しました。外の囲いは「公園」の敷地をイメージしています。また、5つの木は、当協会5つの事業所を表すとともに、当協会の5つの目的も表しています。色のカラーは季節によって表情が変わる美しい木々を表現しています。

協会の5つの目的

- ①緑の保全・・・緑の施設の管理運営に努め、「杜の都・仙台」の街づくりに貢献する。
- ②緑の創出・・・花壇づくりなどの緑と花の普及啓発事業や育樹事業等を通して、市民と協働で仙台市の街づくりに貢献する。
- ③都市文化の発展・・・仙台市の緑の文化を発信するとともに、様々な講座やイベントなどを自主事業として開催し、質の高い豊かな生活をサポートする。
- ④安らぎの提供・・・墓参者等に安らぎをもたらす環境づくりに努める。
- ⑤スポーツ振興(健康増進)・・・運動施設の維持管理に努め、市民の健康増進をサポートする。

“SGA”は「Sendai city Green Association」の略称です

- ・”Green” : ひらがなの「みどり」を指します。
- ・「みどり」 : 仙台市みどりの基本計画では、広くみどりを対象としてとらえ、対象範囲を市全体としました。樹林地、草地、農地、河川、ため池などの水面単独で生息する樹林や草花まで含みます。
- ・”G”の意味 : 「greenery(緑地)」「greening(緑化)」「grave(墓地)」「graveyard(墓園)」「global(包括)」

公益財団法人仙台市公園緑地協会の概要

I. 設立の目的

公益財団法人仙台市公園緑地協会は、仙台市の公園緑地事業及び都市緑化事業に協力し、その発展振興を図り公共の福祉の増進に寄与することを目的として昭和 42 年に設立されました。

その後、七北田公園をはじめとする都市公園や墓園・斎場等の仙台市の公の施設の管理運営の受託、花壇づくり助成など緑化推進事業の実施など順次事業内容を拡大してきました。

平成 24 年 4 月 1 日には、公益法人制度改革により公益財団法人に移行しました。

現在、協会の事業は次のとおりです。(協会定款第 4 条)

- (1) 都市緑化及び公園緑地等に関する普及啓発、利用促進
- (2) 前項の事業に関する附帯事業の経営

II. 設立等

昭和 41 年 8 月 22 日 仙台市公園協会（任意団体）として発足

昭和 42 年 10 月 7 日 財団法人 仙台市公園協会 設立

昭和 62 年 4 月 1 日 財団法人 仙台市公園緑地協会に名称変更

平成 24 年 4 月 1 日 公益財団法人に移行

III. 所在地

仙台市宮城野区五輪一丁目 3 番 35 号

IV. 基本財産

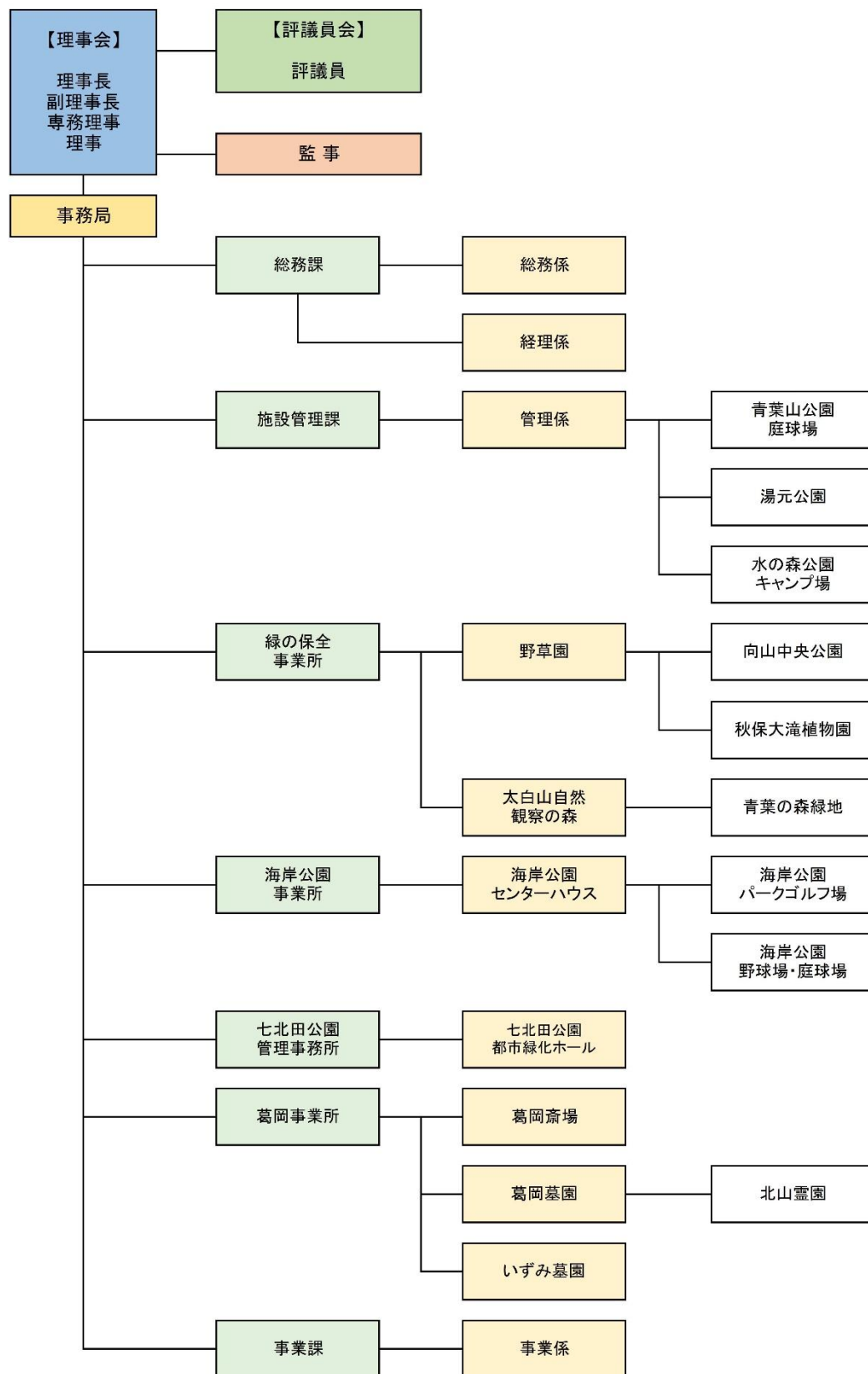
1 億 1800 万円

V. 令和 8 年度予算

(単位 千円)

	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
経常収益計 (a)	1, 213, 249	407, 043	11, 884	1, 632, 176
経常費用計 (b)	1, 214, 564	402, 181	11, 880	1, 628, 625
増減額 (a - b)	△1, 315	4, 862	4	3, 551

VI. 【令和 8 年度 組織図】



Ⅶ. 職員数（令和８年７月１日現在）

（単位：人）

部署名	職種名	職員・嘱託職員 契約職員等（常勤）
総務課		8
施設管理課		19
緑の保全事業所		25
海岸公園事業所		15
事業課		19
葛岡事業所		30
七北田公園管理事務所		9
合 計		125

※役員・派遣職員除く

Ⅷ. 役員名簿（令和８年７月１日現在）

【評議員】

（50 音順）

氏名	所属等
岩浪 清高	仙台園芸コミュニティ（株）代表取締役社長
川口 浩晃	仙台市健康福祉局長
近藤 祐一郎	（公財）みやぎ・環境とくらし・ネットワーク 理事 東北工業大学工学部都市工学課程 大学院工学研究科土木工学専攻 教授
菅井 茂	仙台市連合町内会長会 副会長
菅野 登志子	宮城植物の会 副会長
菅原 範子	（一社）日本ハンギングバスケット協会 日本ハンギングバスケット協会宮城支部 支部長
二階堂 聡	仙台市建設局長
沼倉 啓喜	（一社）みやぎ樹木医会 代表理事 （一社）日本樹木医会宮城県支部 支部長
宮原 博通	（株）和のくらし文化研究所 代表取締役

【理事】

（50 音順）

役職	氏名	所属等
理事長（常勤）	佐藤 秀樹	（公財）仙台市公園緑地協会
副理事長（常勤）	岡本 一郎	（公財）仙台市公園緑地協会
専務理事（常勤）	佐々木 亮	（公財）仙台市公園緑地協会 事務局長
理事	郝 栄光	（株）仙台銀行 執行役員個人営業部長
理事	清水 充	仙台市健康福祉局保健衛生部長
理事	柴崎 義信	仙台市スポーツ協会 副会長
理事	福與 聡	仙台市建設局百年の杜推進部長
理事	高山 秀樹	仙台商工会議所 専務理事
理事	牧 雅之	東北大学学術資源研究公開センター 植物園 教授

【監事】

（50 音順）

役職	氏名	所属等
監事	猪狩 健一郎	仙台市財政局次長兼財政部長
監事	東海林 寛史	公認会計士・税理士

IX. 令和 8 年度事業計画（令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

I 事業実施方針

令和 8 年度の事業実施方針は、本協会の目的である「都市緑化及び公園緑地等に関する事業を通して、市民生活に安らぎと潤いをもたらし、あわせて緑の文化を発信する」ため、第 5 次中期経営計画（令和 6 年度～令和 8 年度）に位置付けた重点事業（20 事業）について、成果指標に基づき進行管理を行いながら、積極的かつ効率的に事業を推進してまいります。

1. 公益目的事業

[1] 緑化普及啓発事業

地域団体や学校などの花壇づくりの取り組みへの積極的な支援、各種コンクールの開催、人生の節目を迎えられた方への記念樹の交付、花と緑に関する種々の講座・イベントなどを通じて、都市緑化の推進を図ります。

また、情報誌の発行やホームページ、ブログ、YouTube などにより、緑化に関する普及啓発及び緑の文化に関する情報発信します。

[2] 公園緑地等運営事業

<運営施設>

○野草園、秋保大滝植物園、向山中央公園、太白山自然観察の森、青葉の森緑地、七北田公園都市緑化ホール、水の森公園キャンプ場

○青葉区・宮城野区・太白区運動施設公園

○海岸公園センターハウス、パークゴルフ場、運動広場、藤塚地区

各施設の運営にあたっては、利用者が安全で快適に利用できるよう適切な管理運営を行うとともに、利用者の満足度向上に努め、施設利用者の増加を図ります。

また、海岸公園の運営においては、センターハウスが震災復興の象徴である海岸公園の中核施設としての役割も求められていることから、防災や減災に関する活動にも取り組みます。

[3] 墓園・斎場運営事業

<運営施設>

○葛岡墓園、北山霊園、いずみ墓園

○葛岡斎場

墓園・霊園においては、緑豊かな環境の中で御霊をお預かりし、宗教・宗派にとらわれない適正な管理と、墓参者をはじめとした利用者に安らぎを与える環境づくりに努めます。

また、葛岡斎場においては、仙台市唯一の火葬場として厳粛な中にも心安らぐ空間の構築を図るとともに、故人の尊厳を最大限に尊重し、ご遺族の心に寄り添った対応と安全で安心な施設運営に努めます。

2. 収益事業等

収益事業では、本協会の安定した経営と公益目的事業の推進に資するため、売店・食堂及び駐車場などの効率的な運営に努めます。売店・食堂の運営にあたっては、利用者のニーズを把握し、良質なサービスを提供します。

八木山動物公園等における新メニューの開発や、本協会が管理運営を行う施設と連携した新商品の販売などにより収益率のアップを積極的に行います。

また、公園等で実施されるイベントへの出店やキャッシュレス化などの利用者サービス向上への取り組みを進めます。

さらに、公園等の夜間や閑散期利用の企画に合わせた食堂等の柔軟な営業を行い、収益の拡大を図るとともに、進捗中の動物公園等の再整備に向け、計画的な事業展開を行えるよう備えます。

Ⅱ 事業の概要

1. 公益目的事業

[1] 緑化普及啓発事業

(1) 花壇づくり助成事業

- ① 花壇づくり助成事業【重点事業】
- ② 花いっぱいまちづくり助成事業【重点事業】
- ③ 花苗のあっせん
- ④ 学校花苗支援事業
- ⑤ 花と緑のおゆずり情報バンク（都市緑化ホール）

(2) 緑化コンクール事業【重点事業】

- ① 緑と花いっぱい花壇コンクール
- ② 緑と花いっぱい絵画コンクール

(3) 記念樹交付事業【重点事業】

- ① 記念樹のプレゼント

(4) イベント・講座等

- ① 新緑祭【重点事業】
- ② 緑のカーテン整備事業（青葉山公園・海岸公園・湯元公園）【重点事業】
- ③ 杜の都名木古木めぐり
- ④ 花壇づくり講習会
- ⑤ どんぐりの森づくりプロジェクト（向山中央公園）

(5) 調査事業

- ① サクラソウ保存育成事業（野草園）【重点事業】
- ② 動植物等調査事業（太白山自然観察の森・青葉の森緑地）【重点事業】
- ③ 海岸公園再生事業モニタリング調査（海岸公園）【重点事業】
- ④ 植物相調査事業（野草園）

(6) ふるさとの杜育樹事業【重点事業】

- ① 育樹事業（海岸公園）

(7) 情報誌の発行等による発信【重点事業】

- ① 杜mori げんき（vol. 33 春夏号・vol. 34 秋冬号）
- ② 八木山動物公園 NEWS（55 号～58 号）
- ③ SNS による発信（各施設）

[2] 公園緑地等運営事業

- ① 野草園
- ② 秋保大滝植物園
- ③ 向山中央公園
- ④ 太白山自然観察の森
- ⑤ 青葉の森緑地
- ⑥ 七北田公園・都市緑化ホール
- ⑦ 水の森公園キャンプ場
- ⑧ 海岸公園（センターハウス・パークゴルフ場・運動広場、藤塚地区）
- ⑨ 運動施設公園（青葉区・宮城野区・太白区）
- ⑩ 運動施設公園指定管理者総括業務
- ⑪ 八木山動物公園（入園券の徴収業務、案内、樹木管理等）

[3] 墓園・斎場運営事業

- ① 葛岡墓園
- ② 北山霊園
- ③ いずみ墓園
- ④ 葛岡斎場

2. 収益事業等

[1] 収益事業

【重点事業】

- ① 食堂、売店における商品企画の拡充
- ② 他施設と連携した新商品の企画検討
- ③ 八木山動物公園等の再整備事業中の仮設店舗や事業後の新施設の受託運営の継続
- ④ キャッシュレス化の推進
- ⑤ 公園イベント等への出店の推進

(1) 売店・食堂・自販機の運営

	販売事業		附帯事業
	売店	食堂	自販機 (台)
八木山動物公園他	8	7	84

- (2) 駐車場等の運営（七北田公園・榴岡公園・八木山動物公園）
- (3) ベビーカーの貸出し（八木山動物公園）
- (4) コインロッカーの貸出し（八木山動物公園）

[2] その他の事業

- (1) 榴岡公園野外音楽堂の管理

3. 組織運営

【重点事業】

- ① 利用者満足度の向上
- ② 特定費用準備資金の積立
- ③ 安全対策講習会等、各種訓練の実施及び危機管理体制の強化
- ④ コンプライアンスの確保
- ⑤ SDGs の推進
- ⑥ 専門研修等の充実、資格取得の計画的な実施
- ⑦ デジタル化の推進

～協会の歩み～

昭和 41 年	仙台市公園協会任意団体として発足 八木山動物公園内における飲食品類販売事業開始
昭和 42 年	財団法人仙台市公園協会設立 10 月 7 日に財団法人として認可
昭和 43 年	公益事業として公園行事の共催、後援等協賛事業開始
昭和 51 年	評定河原公園野球場庭球場管理運営業務開始 (平成 29 年 4 月 1 日 受付事務所閉鎖)
昭和 60 年	八木山動物公園管理業務、使用料徴収業務受託開始
昭和 62 年	財団法人仙台市公園緑地協会に名称変更 葛岡斎場、葛岡墓園及び北山霊園管理運営業務開始
平成 2 年	七北田公園、都市緑化ホール管理運営業務開始 七北田公園体育館管理運営業務開始(令和 7 年 3 月 31 日 業務終了) グリーンハウス勾当台管理運営業務開始(平成 31 年 3 月 31 日 業務終了)
平成 3 年	太白山自然観察の森管理運営業務開始
平成 4 年	秋保大滝植物園管理運営業務開始
平成 5 年	野草園管理運営業務開始
平成 6 年	青葉の森緑地管理運営業務開始
平成 9 年	仙台スタジアム(現ユアテックスタジアム仙台)管理運営業務開始 (令和 7 年 3 月 31 日 業務終了)
平成 13 年	いずみ墓園管理運営業務開始
平成 15 年	水の森公園キャンプ場管理運営業務開始
平成 16 年	花壇づくり助成、花苗あっせん、記念樹交付、 緑と花いっぱい花壇コンクール事業受託開始
平成 18 年	青葉区・宮城野区運動施設公園管理運営業務開始
平成 19 年	海岸公園パークゴルフ場管理運営業務開始 花いっぱいまちづくり助成、緑と花いっぱい絵画コンクール、 新緑祭事業受託開始
平成 21 年	太白区運動施設公園管理運営業務開始
平成 23 年	東日本大震災により海岸公園野球場、センターハウス及びパークゴルフ場被災 公園管理班立ち上げ
平成 24 年	4 月 1 日公益財団法人へ移行
平成 25 年	向山中央公園管理運営業務開始
平成 29 年	海岸公園野球場、センターハウス及びパークゴルフ場復旧再開
令和 8 年	海岸公園の一部(藤塚地区遊具広場及び避難の丘等を含む)管理運営業務開始